

9月定例教育委員会会議録

開催年月日	平成29年9月28日(木)																								
開催日時	午後3時00分																								
開催場所	市役所別館 3階会議室																								
出席委員	<table border="0"> <tr> <td>教育長</td> <td>三笥 眞治郎</td> <td>職務代理者</td> <td>諫本 憲司</td> </tr> <tr> <td>委員</td> <td>永山 真江</td> <td>委員</td> <td>田島 みき</td> </tr> <tr> <td>委員</td> <td>佐藤 るり</td> <td>委員</td> <td>木下 靖郎</td> </tr> </table>	教育長	三笥 眞治郎	職務代理者	諫本 憲司	委員	永山 真江	委員	田島 みき	委員	佐藤 るり	委員	木下 靖郎												
教育長	三笥 眞治郎	職務代理者	諫本 憲司																						
委員	永山 真江	委員	田島 みき																						
委員	佐藤 るり	委員	木下 靖郎																						
出席参与	<table border="0"> <tr> <td>教育次長</td> <td>鈴木 俊行</td> <td>教育総務課長</td> <td>江田 正彦</td> </tr> <tr> <td>学校教育課長</td> <td>仲 はるみ</td> <td>社会教育課長</td> <td>池田 寿生</td> </tr> <tr> <td>文化財保護課長</td> <td>梶原 康弘</td> <td>兼 博物館長</td> <td></td> </tr> <tr> <td>咸宜園教育研究センター長</td> <td>竹尾 秀広</td> <td>淡窓図書館長</td> <td>原田 豊司</td> </tr> <tr> <td>兼 世界遺産推進室長</td> <td></td> <td>体育保健課長</td> <td>河津成一郎</td> </tr> <tr> <td>学校給食センター長</td> <td>永瀬 常富</td> <td>人権・同和教育室長</td> <td>伊藤 伸也</td> </tr> </table>	教育次長	鈴木 俊行	教育総務課長	江田 正彦	学校教育課長	仲 はるみ	社会教育課長	池田 寿生	文化財保護課長	梶原 康弘	兼 博物館長		咸宜園教育研究センター長	竹尾 秀広	淡窓図書館長	原田 豊司	兼 世界遺産推進室長		体育保健課長	河津成一郎	学校給食センター長	永瀬 常富	人権・同和教育室長	伊藤 伸也
教育次長	鈴木 俊行	教育総務課長	江田 正彦																						
学校教育課長	仲 はるみ	社会教育課長	池田 寿生																						
文化財保護課長	梶原 康弘	兼 博物館長																							
咸宜園教育研究センター長	竹尾 秀広	淡窓図書館長	原田 豊司																						
兼 世界遺産推進室長		体育保健課長	河津成一郎																						
学校給食センター長	永瀬 常富	人権・同和教育室長	伊藤 伸也																						
書記	教育総務課 総務企画係 主幹 (総括) 衣笠 雄司																								
附議議案	<p>議案第63号 行政職員の人事異動について</p> <p>報告第15号 平成29年8月期寄附採納について</p> <p>報告第16号 平成29年度全国学力・学習状況調査結果について</p>																								

教 育 長	<p>それでは、ただいまから 9 月定例教育委員会を開催いたします。</p> <p>まず、前回の議事録の確認でございますが、8 月定例教育委員会の議事録について変更はございませんでしょうか。（「ありません」と呼ぶ者あり）それでは、御了解いただけましたら本会議の終了後に御署名をよろしく願いいたします。</p> <p>続きまして、教育長の一般報告につきましては、お手元に配付しております資料により報告とさせていただきます。</p> <p>それでは、早速議事に入りたいと思います。</p> <p>本日、追加提出のありました議案第 6 0 号について、事務局より説明をお願いします。</p>
教 育 次 長	<p>追加の議案集をお願いいたします。</p> <p>議案第 6 3 号、行政職員の人事異動についてでございます。</p> <p>1 0 月 1 日付の教育庁内の行政職員の人事を発令するものでございまして、1 ページに記載のとおり教育庁内の職員 2 名が市長部局へ転出をいたしまして、市長部局から 1 名、上下水道局から 1 名の合わせて 2 名が教育庁に転入するものでございます。</p> <p>私からは以上でございます。</p>
教 育 長	<p>議案第 6 3 号、行政職員の人事異動についてでございます。御質問等ございますでしょうか。よろしいですか。（「はい」と呼ぶ者あり）議案第 6 3 号につきましては原案のとおり可決してもよろしいでしょうか。（「はい」と呼ぶ者あり）それでは、議案第 6 3 号、行政職員の人事異動につきましては、原案のとおり可決といたします。</p> <p>議案は以上でございます。</p> <p>次に、報告事項に移ります。</p> <p>まず、報告第 1 5 号について説明をお願いいたします。</p>
書 記	<p>それでは、議案集の 1 ページをお願いいたします。</p> <p>報告第 1 5 号、平成 2 9 年 8 月期分の寄附採納についてでございます。</p> <p>一般寄附の採納が 2 件となっております。益城町のテクノ住宅自治会様から、大明中学校と戸山中学校へ、それぞれ 2 0 万円を御寄附いただいております。</p> <p>この御寄附は、平成 2 8 年 4 月の熊本地震の際に、日田市のボランティアチームや大明中学校など市内の中学校 5 校の生徒による支援や激励に対するお礼としまして、現在も仮設住宅で生活されております住民の皆様からいただいたものでございます。</p>

<p>教 育 長</p>	<p>8月につきましては以上の2件、40万円の御寄附をいただいております。</p> <p>報告第15号につきましては、以上でございます。</p> <p>ただいま報告第15号について説明がありましたが、御質疑等ございますか。よろしいでしょうか。</p> <p>それでは、続きまして、報告第16号について説明をお願いします。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>学校教育課でございます。報告第16号、平成29年度全国学力・学習状況調査結果についてでございます。議案集の2ページをご覧ください。</p> <p>初めに調査の概要についてでございます。</p> <p>実施日は平成29年4月18日、対象学年は小学校6年生と中学校3年生。調査内容につきましては、小学校6年生は国語のA、B、算数のA、Bの2教科4科目。中学校3年生は国語のA、B、数学のA、Bの2教科4科目と小中ともに学習や生活に関する質問紙調査でございます。</p> <p>なお、A問題は主として知識に関する問題、B問題は主として活用に関する問題となっております。全国調査の結果は正答率で示されます。正答率は全設問に対して児童生徒が正答した割合です。集団の場合はその平均値となります。</p> <p>2の調査結果の概要についてでございます。</p> <p>数値は平均正答率、色付き部分は全国の平均正答率を超えた科目です。文科省はわずかな差での過度な競争をあおらないようにと平均正答率の少数第一位を四捨五入し整数値で公表しています。</p> <p>私からは、この整数値で報告いたします。</p> <p>表は、上から順に日田市、大分県、全国の結果です。全国比は、全国の正答率を100とみた時の日田市の割合でございます。</p> <p>初めに、小学校6年生の結果でございます。</p> <p>国語Aは県、全国の正答率を上回り、算数Aは県を下回ったものの全国と同じ。国語B、算数Bは県、全国を下回るという結果でございます。</p> <p>3ページに、ここ4年間の平均正答率全国比の推移を載せておりますが、小学校は、昨年4科目すべての値が全科目上回っておりましたが、今年度は国語、算数いずれもB問題に課題が残るという結果になりました。</p> <p>次に、中学校3年生の結果です。</p> <p>国語のA、Bともに県と同じ値で、全国を上回りました。</p>

数学のAは県と同じでしたが全国を下回りました。数学Bは、県、全国を下回るという結果でございました。

3ページの結果の推移を見ますと、中学校は右肩上がりになっていることが分かります。

国語Aは二年振り、国語Bは三年ぶりに全国を上回りました。数学A、Bも昨年度を上回り、この4年間で一番高い結果となっています。

続いて4ページの同一集団の結果の推移でございます

現在の中学校3年生を小学校6年生までさかのぼって同一集団として結果の推移を表したものでございます。学年によって調査教科や調査内容に違いはありますが、着色している部分が全国平均を上回った所でございます。ご覧のように小6から中2まで、全国平均を上回っていることから、中1までの内容であれば全国平均を上回るものの、中学2年までの内容が含まれる中3の4月に行われる全国調査においては、数学は全国平均を上回ることができていないという結果でございました。

続いて5ページの質問紙調査結果の概要でございます。

数値は、肯定的回答の割合を表しております。この質問紙は、小学校が92項目、中学校が94項目ありますが、生活習慣や家庭での学習習慣に関すること、学習に対する意識などに関することの代表的な項目を示しております。太線枠で囲んでいます所は、全国の値を超えたところ、色付きのところは全国の値を5ポイント以上超えた所でございます。

小学校では、肯定的回答が全国を大きく上回っているという項目はございませんでした。中学校では、6ページの学習状況や授業改善・学習指導については、ほとんどの項目が全国を5ポイント以上も上回るという結果でした。次に6ページの下段になりますクロス集計の結果です。このクロス集計は、質問紙調査の結果と学力調査の結果の相関関係を見るものでございます。その中から特に4点について載せています。

一つ目は図書館に行く頻度、二つ目は新聞を読む頻度、三つ目はゲーム時間、四つ目は携帯等の利用時間。それぞれ平均正答率との関係についての結果でございます。

この4つの項目については、学力との相関関係があるという結果でした。

続いて7ページ、その下の学校質問紙調査結果です。

この調査は、校長先生が回答する質問紙調査でございます。

授業改善・学習指導に関するほとんどの項目で全国を上回っております。

次に8ページの現状と分析でございます。

まず現状でございますが、小学校の(2)の所には、日田市全体の課題となった問題内容を載せています。

続いて分析でございます。小学校は、二つ目の丸の所でございますように授業改善の取組は実践されているものの、それ以外の取組に大きな変化がないままで経過していることや、活用する力を育成する授業の頻度が少ないことが今回の結果の主な要因であると考えています。そこで、四つ目、五つ目の丸でございますように、多様な資料から必要な情報を選択して読み取り、必要な内容を言葉や文章で表現する授業の充実や数理的に処理したり、場面に応じて適切に説明する活動を位置づけた授業を推進する必要があると考えているところです。

次に、9ページの中学校の現状と分析でございます。

中学校の(2)の所には、日田市全体の課題となった問題内容を載せております。

続いて分析でございますが、先ほど4ページの同一集団の結果推移の所でも説明いたしましたとおり、中2段階での数学の学力定着向上が引き続き課題であるということが明らかとなりました。これは、市内の東部中、三隈中、南部中、北部中については、中学校1年から中学校2年に進級する際に、30人学級から40人学級となり、1、2学級減となることから、1学級当たりの生徒数の増加があります。そこで、個人の習熟に応じた指導ができにくくなっていることも要因の一つとして考えられます。しかしながら、平均正答率全国比の数値は、昨年度の中3より2ポイント以上上昇し全国値に近づいており、現在進めている学力向上の取組により、中学校の学力の定着・向上が一定の成果を上げてきていると考えているところでございます。あと一步全国を上回る力をつけるためには、4つ目の丸の所にありますように、数学Aでは計算の処理をするだけでなく、数の仕組みを確実に理解したうえで、計算の仕方を理解する授業改善を徹底する必要があると考えています。また、数学Bでは、実生活や社会における問題を数学を通して解決する授業を位置づけ、授業の中で説明する学習を充実する必要があると考えているところでございます。

そこで、10ページの今後の取組でございます。

今年度、授業改善、補充学習、家庭学習の学力向上に係る3つの柱による取組を推進しているところでございますが、下線を引いている所をご覧ください。「努力を要する状況の児童生徒への具体的手立てを位置づけた授業の推進」、「授業と連動させた補充学習や家庭学習での改善」にさらに取り組んでいる所でございます。

<p>教 育 長</p>	<p>これに加えて、中学校では、教科部会の充実、研究指定校の取組、学びアップ事業などにも取り組んでおります。このように、小中学校を共通して取り組むこと5項目、さらに中学校には4項目追加しています。これらの取組が徹底するよう、今後も校内研究会や学校訪問において各学校への指導・助言を行ってまいります。</p> <p>なお、市町村ごとの結果の一覧につきましては、10月中旬に県教委のホームページで公表される予定になっております。</p> <p>私からは以上でございます。</p> <p>報告第16号、今年度の全国学力・学習状況調査結果の分析ということで報告がありました。この件につきまして、ご質問等ございますでしょうか。ございませんか。</p> <p>中学校の学力、折れ線グラフを見ると定着が図られてきているというところがあるところですが、特に数学が全国を上回るには今一歩努力が必要だということになると思いますが、先ほどの中学校2年生段階での課題について、新たな取組等がありますか。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>お手元の資料の最後のところ、10ページ、11ページでお示しましたように、中学校については県教委が進めております3つの提言の推進というのがございます。一つ目は組織的に授業改善を図っていくということ。二つ目は、中学校は教科担任制でありますので、教科の先生方の横の連携というのが必要ですので、二人以上の学校については、その校内で研究を進めることも可能ですが、教科担任が一人しかいない8校については、近隣の学校と一緒に教科部会を行い、授業改善について研究するなどして横の連携を進めていくこと。三つ目として、「生徒とともに作る授業」として、子どもたちが主体的に授業に参加できる取組を進めること。このような取組により、徐々に成果が表れてくるのではないかと考えています。</p> <p>また、今年度、東部中学校が国立教育政策研究所の指定を受け、数学の全国調査のB問題の分析に基づいて、指導方法などの研究を進めております。三隈中学校では、「学びに向かう学校づくり」の研究指定を受けて今年3年目になります。北部中学校は、先ほど申し上げました「中学校学力向上対策3つの提言」推進重点校として今年度から3年間、県の研究指定を受けております。以上のような研究指定を受けることにより、教師の指導力が向上し、自然と授業改善につながり、中学校については、学力向上が図られていくのではないかと期待しているところです。</p>

<p>教 育 長</p>	<p>さらに、学校外からの力をお借りし「学びアップ事業」として、「休道水曜塾」と「立志土曜塾」を実施しています。中学校2年生は、どちらの塾も対象学年として、補充学習の場も保障しているところです。</p> <p>何かご質問等はございますでしょうか。</p>
<p>諫 本 教 育 長 職 務 代 理 者</p>	<p>一喜一憂するつもりはありませんが、先ほどのグラフを見ると、中学生は全体的に上がってきているのに対し、小学生の国語が下がっているのが目につきます。小学生の国語力をつけるということで、かなり力を入れて各学校は取り組んでいたと思うんですが、今の状況はどうでしょうか。この結果は、たまたま出た結果かもしれませんが。</p>
<p>学 校 教 育 課 長</p>	<p>今回の学力調査の結果が各学校に届いたのは8月でございましたので、その結果を受けて、国語B問題についても分析し改善策を考え、2学期から取組を始めていると理解しています。やはり、授業の中で自分の考えを発表する場をたくさん作る、授業内容に生活場面に即した内容を盛り込んでいくなどの授業の工夫も今後はさらに進めていくということが必要ではないかと考えています。各学校で実態がそれぞれ違いますので、しっかりと分析し組織的に取り組んでいくということが必要であります。</p>
<p>教 育 長</p>	<p>ほかにごございますでしょうか。よろしいですか。</p> <p>クロス集計は今年初めてですね。その中にある、図書館に行く頻度と平均正答率の関係は、相関関係がはっきりと出ているということですね。</p>
<p>学 校 教 育 課 長</p>	<p>お手元の資料の6ページと7ページにクロス集計の結果を載せています。これを見ると、明らかに図書館に行く頻度が高いと正答率も高いということがわかります。学校での読書活動の推進とともに、家庭での読書「家読（うちどく）」を推進するために、たとえば、育友会の全体会で保護者の方に説明する資料として使うなど、クロス集計の結果を有効に活用していただきたいと考えており、校長会でも説明をしたところです。</p>
<p>教 育 長</p>	<p>ほかにごございますか。よろしいですか。</p> <p>学力は、常に学校教育では大きな課題で、家庭と一体となって、地域のご支援もいただきながら一緒に子育てをしていくという日田</p>

<p>教育総務課長</p>	<p>市の大きな方向性がありますので、今後のコミュニティ・スクールの中で一緒に考えていければと思っております。そういうところでよろしいでしょうか。</p> <p>それでは、報告事項は以上でございます。その他について、事務局からお願いいたします。</p> <p>次回、10月定例教育委員会の日程でございますが、10月26日木曜日、13時30分から勉強会、15時から定例教育委員会ということでお願いいたしたいと思っております。</p>
<p>教 育 長</p>	<p>10月26日木曜日の1時半から勉強会、15時から定例教育委員会ということで、みなさんよろしいでしょうか。（「はい」と呼ぶ者あり）</p> <p>それでは、よろしく申し上げます。</p> <p>その他について、何かございますでしょうか。よろしいですか。</p> <p>それでは、以上をもちまして9月の定例教育委員会を閉会いたします。お疲れさまでございました。</p> <p style="text-align: right;">終了時刻：午後3時25分</p>